



PROJECT 05

森林を守る木製玩具と木育拠点開発プロジェクト

PROJECT PARTNER

野村 純也

のむら じゅんや
野村 純也

似顔絵・写真



キャッチコピー・座右の銘

一期一会

フランクな自己紹介

はじめまして。株式会社郡上割り箸の野村です。
郡上の杉材を使った割り箸や県産材(地域材)を使った木工玩具(木のおもちゃ)の商いをしています。
岐阜市に生まれ育ち、大阪での大学生活、サラリーマン生活、カナダ暮らしを経て、郡上に移り住んで3年、いろんなご縁で、たくさんの人に出会い、豊かな自然を満喫しながら仕事をしています。
郡上カンパニーを通じて、多くの仲間たちに出会いますように、良きご縁に恵まれますように、出会いを楽しみにしています。

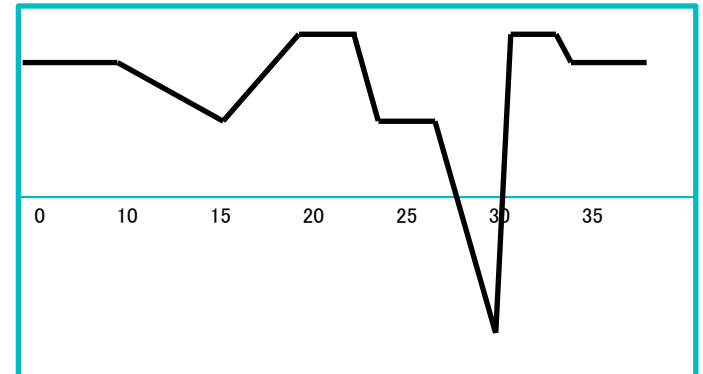
プロフィール文

1983年 岐阜県岐阜市生まれ。
長良川の近く、金華山が見える場所で生まれ・育ちました。
地元の高校を卒業後、大阪での学生生活を過ごしたのち、大手飲料メーカーに就職。7年半のサラリーマン生活を経た29歳。この先の人生を悩み退職しました。その後カナダに渡り1年半を過ごしました。西海岸のバンクーバーで半年、ロッキー山脈の国立公園内のバンフという町で1年働きました。
カナダ在中の際、生活していた風景が故郷の岐阜市や長良川の風景と重なり、帰国後は岐阜のために働きたいと思い、縁あって長良川上流部、郡上市の「株式会社郡上割り箸」へ就職。郡上に移り住みました。今は郡上市明宝の事務所で木工製品の企画・製造や広く国内で自社製品や郡上の木工製品の普及活動をしています。

自分ヒストリー

昔	子ども時代	毎日、勉強もせず暗くなるまで外で遊んでいる子供でした。
	学生時代 (高校～大学)	高校は地元の国際科に進学。高校2年の時にオーストラリアに短期留学をしたことをきっかけに、漠然と海外へいきたいと思いを巡らせていました。高校時代の流れで、大阪学院大学の国際学部へ進みました。アメリカ・カナダの西海岸のサブカルチャーに憧れ、スケートボード・スノーボードに熱中し、音楽はPUNKを聞き、ライブにもよく行き、よく海外旅行にも行っていました。勉強以上に遊びに費やした自分の時間。外の世界を知ることができた大学生活でした。
	社会人時代	社会の厳しさや、働くことへの楽しさ、収益を上げることの重要性、転職により常に新たな環境化でも結果を出さなくてはならない大変さ。中間管理職の経験。自分よりも、会社や組織の成長のため動いた時代。しかし、この学びが一番役に立っていますし、今の糧になっています。
	カナダ時代	言葉や価値観、国籍が違う人たちとの生活や仕事を経験できました。自分の信念をもつことやコミュニケーションの重要性を実感できた1年半。次は旅行で戻り、現地の友人・職場の仲間と再会したいです。
今	現在	帰国後、いろいろご縁で、郡上へ移住。今の会社で働き3年。大企業とは違い、全て1人でやらなければなりません、やりがいを持って働いています。自分や会社の成長のため、楽しみながら働いています。

人生グラフ:横軸は年齢・縦軸はイキイキ度(幸せ度)。
人生で輝いていた時、沈んでいた時を見える化しましょう!



みんなが知らない自慢・芸・得意技

山が好きで、スキー・スノーボードを30年以上やっています。
そんな私ですが、海も好きで、スキューバダイビングのプロライセンスを持っています。ダイビングのツアーガイドもできますよ、旅行取扱主任者(国内)の資格も持っています。

個人的背景

私自身、都市部を中心にイベント等に出店し、実際にお客様(使い手)の意見を聞く機会を増やしています。実際に年々、木のおもちゃに対する関心が増えています。特に弊社の木のおもちゃは、角が無く、無塗装であるため、お子様がお口に入れても安心してお使いになれることなど、安心して安全を求めている親御さんへの認知度も高まってきました。さらに、使い手が望む商品や遊び方、木のおもちゃを活用する空間デザインなどきめ細かな商品や提案が必要となります。

課題・ビジネスチャンス

かつて郡上八幡は木工玩具の産地でした。しかし、おもちゃも多様化し、プラスチック製や海外ブランドのおもちゃが多数占めるようになり、産業が衰退しました。しかしここ数年、「木育」に代表される、自然に親しむ幼児教育が進められ、岐阜県内においても、各市町村の教育施設でも木質化、幼稚園や保育園での県産材での木のおもちゃや空間(木育ひろば)の導入が進む一方で、新しい玩具・遊び方の提案・開発を加速化する必要があります。

プロジェクト概要

森と人をつなぐ木製玩具と木育拠点開発プロジェクト

北欧の有名な玩具のパーツは、じつは郡上産なのをご存知ですか？ かつて郡上は「つみき」などの木製玩具の一大産地でした。数々の技術が木製玩具産業を支え、引き継がれています。しかし、国産材木製玩具の自給率は1%。日本は、ものづくりの技術に優れ、世界第2位の森林率にも関わらず、外国の木で多くの玩具をつくっています。郡上市がある岐阜県では、このような背景から、「木育」=木が好きな人を育てる活動に力を入れており、ぎふ森の恵みのおもちゃ美術館(岐阜市)も建設中など、取り組みが盛んになっています。

このプロジェクトでは、郡上の資源「木」と培われてきた「技術」をベースとした「森と人をつなぐ商品」の開発と、ブランド確立を目指します。まずは、子どもが育つ環境に、木を取り入れることから。木の良さを感じる「おもちゃ」を子どもたちに届け、親子が直接触れて遊べる拠点(基地)やしぐみづくり、体験型ワークショップを実施する「木育カフェ」などを展開。人々が森に興味を持ち、みんなで郡上の森を守り育てるような事業へと成長させていきたいと考えています。



あなたは、郡上のどんな①人・コミュニティ②自然③文化に根ざしていて、このPJはそれぞれにどんな価値を還元できると思いますか？

	①人・コミュニティ	②自然	③文化
あなたが根ざしているもの	郡上の森林に関わる地域の人 頑なに頑張っている木工職人 木育に関する関係者	豊富な森林資源やそれを源とする清流長良川	かつて栄えた木工文化
プロジェクトがそれぞれに対して還元できる価値	郡上の森林に関わる林業関係者や木工職人、商品に関わるデザインやパッケージなどの関連産業	健全で元気な郡上の森林	木工玩具(木のおもちゃ)と言えば郡上八幡木工文化の復活

3年間のロードマップと3年後にどうなっていきたいか

1年目 ↓	仕組みづくりの時期	やること	・店舗開業に向けての準備 場所や店舗内の展示方法。 ・資金調達。	・新商品開発手法の検討 商品開発WSのモデル実施。 木育指導員など専門家との連携	・イベント・展示会出展 顧客の開拓・市場調査 ブランドイメージの強化
2年目 ↓	試行時期	やること	・店舗の運営。収益の基盤を構築。 ・新商品開発。使い手と作り手とで考 え商品化。	・店舗内でのWS開催。 企画・募集・開催までを行う。 ・店舗スペースの貸し出し	・イベント・展示会出展 ・店舗にて、展示会開催 さらなるファンづくりと新規顧客獲得
3年目 ↓	木育拠点実行時期	やること	・店舗運営において収益を上げる。 ・公的な施設との連携でのイベントや WSの開催。	・卸から直営店(商品の販売先)への シフト。 ・郡上市内他社との連携	・イベント・展示会出展
3年後の理想状態					
<ul style="list-style-type: none"> ・店舗が木育の拠点となり、日常的に使い手(親子)が集まり、求める木のおもちゃのアイデアを考えている。 ・使い手と作り手が一緒に考えた木のおもちゃが5点以上商品化されている。 ・木工玩具(木のおもちゃ)といえば郡上八幡!!となっている。(広く認知されている) 					

どんな人に来てほしいか? スキル/マインド/実績など

募集メッセージ(プロジェクトのわくわく感)

PJPの関わり方

<ul style="list-style-type: none"> ・経営や独立・起業に興味のある人 ・木と触れ合うことや、木でできたものが好きな人 ・地域の資源調査を軸に、女性の視点でマーケティング、情報発信ができる人 ・デザイナーや木工作家・技術者とのコラボレーション、販売チャネル開拓、他事業体との連携に興味がある人 ・人付き合いを楽しめる人 	<p>本物の木工玩具を考えて商品化から始まり、店舗のアイデアや店舗・会社の経営も一緒にやっていきませんか? 今注目される「木育」ともつながる、子ども達や親御さんが本当にほしい、本当に必要な「本物」をつくりましょう。郡上の森林資源に感謝しながら活かすことで、持続可能な豊かな山を次世代につなげる、未来をつくるプロジェクトです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> A. 私自身がフルコミットして一緒に取り組みます。 B. 私が今取り組んでる事業を基盤に、新しい事業と一緒につくります。 C. 私にとっても未知の分野、新しいチャレンジです。
--	--	---

暮らしのイメージとサポート

<p>プロジェクトの対象地域</p> <p>郡上市全域(ただし通勤が可能であれば。通勤手当は別途支給)、店舗出店地</p> <p>その地域での暮らしはどんなものですか? (※移住者の居住地がこの地域になるとは限りません)</p> <p>私は郡上八幡に住んでいますが、地元の方や移住者皆と顔見知り、皆、昔からの友達や家族のような存在です。また、個々を尊重し合う人柄なので、受け入れてくれます。個性が強く、そして面白い人たちばかりです。</p>	<p>あなたはプロジェクトに応募する人の暮らしにどんなサポートできますか?</p> <p>私も移住者です、弊社で働いていただいている仲間も皆、移住者です。地域との関わり方や、相談事にはサポートできます。住まいの相談ごとや細かなことなど何でもご相談ください。あなたらしい暮らし方を私たちはサポートいたします。</p>
--	---